

平成29年3月2日

各位

瀬戸信用金庫

当金庫取引先企業が「愛知環境賞」を受賞しました

瀬戸信用金庫（本店：瀬戸市、理事長：水野和郎）は、当金庫取引先企業の取組が「愛知環境賞 優秀賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

受賞した取組は、当金庫が標準化活用支援パートナー機関として協力し、経済産業省「新市場創造型標準化制度」を活用する標準化取組テーマとしても挙げられております。

当金庫は、今後も地域の中小企業の優れた技術、製品に対して、付加価値の向上や競争力強化に向けた支援を行ってまいります。


記

○愛知環境賞とは

「愛知環境賞」は、資源の循環や環境負荷の低減を目的とした企業、団体等による先駆的で効果的な<技術・事業><活動・教育>の事例を募集し、優れた取組に対して表彰をするとともに、広く紹介することによって、新しい生産スタイルや生活スタイルを文化として社会に根付かせ、資源循環型社会の形成を促進することをねらいとしています。

今回は、愛知環境賞選考委員会による審査の結果、金賞1件、銀賞2件、銅賞2件、中日新聞社賞1件、名古屋市長賞1件、優秀賞8件の合計15件が選定されました。

○受賞した取組の概要

<企業名>	
・増岡窯業原料株式会社 （代表取締役：増岡 錦也、所在地：愛知県瀬戸市）	
<事例名称>	
・未利用資源キラ（※）を有効活用した日本初の保水性ブロックの開発とヒートアイランド現象の緩和	
※キラとは、窯業原料精製時に発生する30μm程度の微細な粒状物（粘土混じりの微砂：キラ）で、通常は利用されず廃棄される	
セラミックブロックの外観・形状図	
<受賞事由>	
・窯業原料の精製過程において発生する未利用資源キラを原料に、保水性ブロックを開発。 ・このブロックの保水性、吸水性により、ヒートアイランド現象の緩和に寄与。 ・こうした取組は、環境負荷の低減と資源循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。	

【本件に関する愛知県のページは、以下のアドレスでご確認いただけます】

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/2017aichikankyousyou.html>

【参考】経済産業省 新市場創造型標準化制度

中堅・中小企業等が開発した優れた技術や製品を国内外の市場において普及させるために有効な手段となる「性能の評価方法」等の標準化を支援するために、平成26年7月に経済産業省が創設した制度。

【新市場創造型標準化制度の取組テーマについては、以下のアドレスでご確認いただけます】

<http://www.meti.go.jp/press/2016/10/20161011001/20161011001.html>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

業務統括部 営業企画グループ（担当：川口）

TEL：0561-86-0216